



地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



令和3年2月3日(水)
国土交通省 関東地方整備局
荒川下流河川事務所

記者発表資料

「みんなで一緒にあらかわろう！」プロジェクト

電動バイクを使用した河川巡視の社会実験

～ 脱炭素社会に向けた河川管理の新たな取り組み ～

荒川下流河川事務所は、地球温暖化につながる温室効果ガスの排出をゼロにする「脱炭素社会」に向けた取り組みとして、**電動バイクによる河川巡視の社会実験**を行います。

現在、荒川下流部は、堤防や水門等の河川管理施設の維持管理状況の把握、河川区域内等における違法行為の早期発見及び報告等といった**河川巡視を毎日(365日)**行っております。

荒川は首都圏の氾濫域を抱え、利用者が多い重要な河川でもあることから平常時の巡視に加え、夜間の巡視や出水時の巡視なども随時行い、皆様の暮らしに安全・安心をお届けできるように日々注視しております。

今回の取り組みでは、

- ・**電動化によるCO₂の削減**
- ・**働き方改革の推進(巡視員の負担軽減の可否)**

等の項目について検討を行うための社会実験となります。

本社会実験は、「みんなで一緒にあらかわろう！」プロジェクトの1つであり、SDGs ゴール7の達成に貢献するものです。

実験期間：令和3年2月1日(月)～2月28日(日)

■河川巡視について(当事務所ホームページより)

https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000097716.pdf

記

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、
東京都庁記者クラブ、神奈川建設記者会、川口市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所
副 所 長 つじ かつひろ 管理課長 こうべ ひろし
(電話：03-3902-2311[代表])



電動バイクを使用した河川巡視の状況（荒川下流管内）

撮影日：令和3年2月1日